

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム湧水の郷

目標達成計画

作成日: 令和 4年 7月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	長期化となっているコロナ禍であり、理念の見直し・追加項目等を期待します。	現在の湧水の郷の状況(新型コロナ感染対策開始後)を考慮して、現状に則した理念への変更を検討する。	湧水の郷職員会議にて討議して、案を作成して本社の決済にて、変更を採用する。	3ヶ月
2	35	夜間想定 of 訓練を実施され、今後の避難対策がより充実されたものになる事を希望します。	年2回の消防教育訓練の内の1回を日勤帯を想定し、もう1回を夜勤帯を想定して行う。	「グループホーム湧水の郷消防計画」に沿って3月と9月に消防教育を行う。3月は、日勤帯を想定して、9月は、夜勤帯を想定して行うこととする。	3ヶ月
3	45	入浴を楽しんで頂ける様な支援に期待します。	新型コロナ対策により、外出等を控えている為に、施設での生活に季節感を感じる機会が、減少している。少しでも、入浴の機会に季節感等を感じてもらう。	入浴剤を使って、何時もと違う入浴の機会を提供する。季節湯(ゆず湯・菖蒲湯)の提供をする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。